

チーム えがお



『学校教育目標』『自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成』
 ☆「かしく」自ら学ぶ子 ☆「やさしく」心豊かな子 ☆「たくましく」やりぬく子

発行者:校長 岡田 達也

～ えがお かがやき がんばる 学校 困うえんだん 「チーム北川」～

「めあて」は、自分を成長させるもの!!

2学期が始まって1週間。各学級の教室背面に「2学期のめあて」が掲示されています。2学期に自分は何を、どのようにがんばるかを考え、達成しようと努力することはとても大切なことです。「めあて」を別の言葉で言い換えると、「目標」です。目標をもつことで、次のようなメリットがあります。



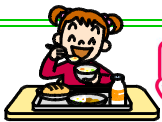
- ☆ 前向きに、いきいきと生活することができる。
- ☆ 自分の努力や達成状況を意識することで、自らの行動や取組を評価し、達成に向けて取組みを修正することができる。
- ☆ 達成するまで、あきらめずにがんばろうという気持ちになる。
- ☆ 達成することで、次の目標に向かってより意欲的に取り組むようになる。



目標をもち、それを達成しようとするすることで、このようにすばらしい効果が期待できます。そのためにも、まずは①目標を明確にする、②そのための行動を明確にすることが必要です。つまり、自分で分かりやすく、達成しやすい目標を設定することです。それを紙に書いてよく見える場所に貼ることで、常に意識でき、併せて友達同士で励まし合って取り組むことができます。「2学期のめあて」を教室に掲示しているのは、こうした理由からです。そして、紙に書いたら、すぐ行動することです。すぐに行動に移さないと、「あとですればいいや。」という後ろ向きの気持ちが湧き、結局何もしないで過ごすことになってしまいます。

このように、できるだけ具体的に、しかも評価(自己評価)しやすい目標を立てることが、達成への近道と言えます。そして、もう一つ欠かせないことが……。それは、達成するまであきらめずに努力し続ける「やりぬく心」です。あきらめたら、そこで終わりです。あきらめないためには、友達であったり、家族であったり、先生であったり、その子の周りの人がしっかりと応援することです。一人ではできないことでも、みんなの力がある则可以できるものです。

目標をもつことで、行動力や実行力が生まれます。その結果、達成した喜びを味わうことができます。もし、達成できなかったとしても、行動や取組をしっかりと振り返ることで次に何をすればよいかを考え、次への行動につなげることができます。ぜひ、2学期の終業式では、子どもたち一人一人が達成感や満足感、そして周りの人への感謝を感じることができるよう願っています。



5年生 「朝食」について学ぶ!



5年生は、笠岡市学校給食センターの先生(栄養教諭)をお招きし、朝食について学びました。朝食の必要性や、バランスのよい朝食を取ることを意味を学び、自分なりにバランスのよい朝食を考えました。1日を快適にスタートさせるためには、朝食は欠かせません。その朝食をよりすばらしいものにするためには、3色(赤「体をつくるもとになるもの」、黄「エネルギーのもとになるもの」、緑「体の調子をととのえるもの」)の食品群を参考に、栄養のバランスを考えて調理することが大切です。

5年生は、家庭科で調理実習を行います。健康な心と体を作るためにも、栄養のバランスを意識し、日々の生活に活かしてほしいと思います。



ぜひ、「緊急配信メール」への登録をお願いいたします!